



マルニ精機の存在意義

会社とは『**関わる人を幸せにする仕組み**』です。

地域の人が、**安心して働き、活躍し、稼ぐ**ことができる場所をつくる。

世の中にとって、なくてはならない存在であり続けることです。

三方よし

売り手よし、買い手よし、世間よし

(相手よし、自分よし、みんなよし)

三方よしとは？

近江（現在の滋賀県）に本店を置き江戸から明治にかけて日本各地で活躍した近江商人。彼らが信用を得るために大切にしていたのが、買い手よし売り手よし世間よしという「三方よし」の精神でした。

<http://sanpoyoshi.net/>

経営理念

マルニ精機は

金属切削加工の技術で、安心を提供し

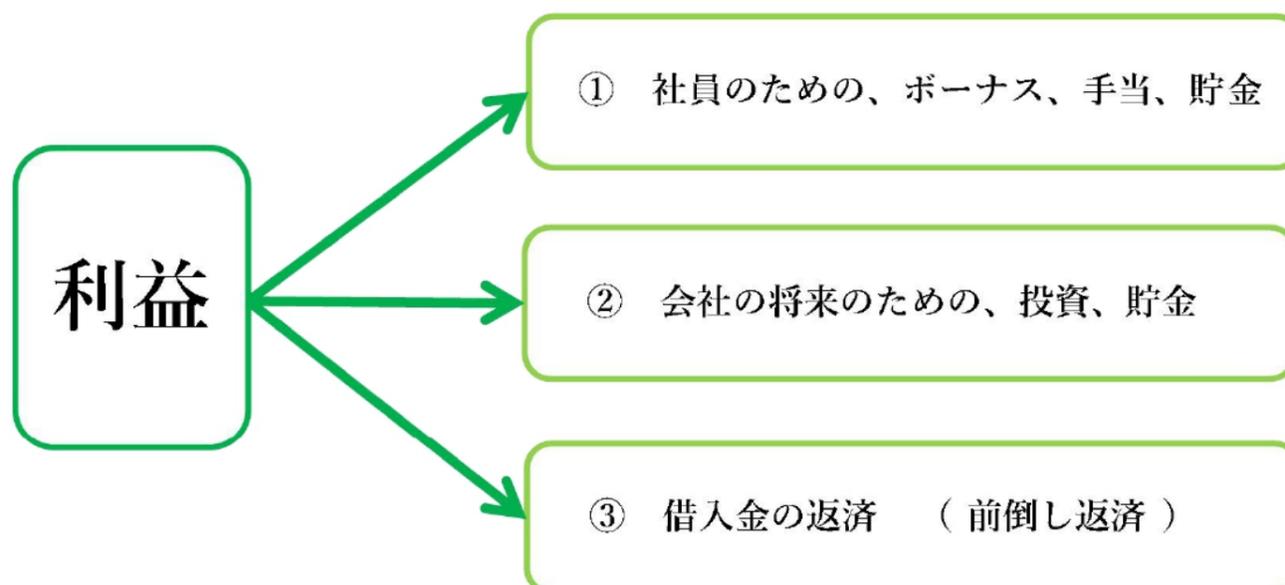
信頼と信用で、社会に貢献し

社員とその家族の幸福を創造します。

行動指針

- 関わる全ての人の幸せを想像し、社会に貢献します。
- 報告、連絡、相談を忘れず、チームワークでチャレンジします。
- 『生きること・働くこと・学ぶこと』
社員と会社は共に育ち、常に成長し続けます。

理想とする利益の分配



全員で協力して出た利益を有効活用し
社員さんと共に会社を成長させたい！
継続して黒字が出せる会社をめざします！

製造業であるが故に

私たち（マルニ精機）が作る製品は

お客様にとって、安心と安全でなければ

お客様からの信頼と信用（儲け）を頂くことはできないのです。

創業者の思い

難度の高い製品、後々まで評価の残る仕事をめざす。

マルニ精機 創業者 原田徹之